

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	LUMO園田校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 5日 ~ 2026年 2月 18日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	72名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 5日 ~ 2026年 2月 18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 12日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員がこどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている点	子どもの特性や状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画書を作成し、支援を行っている。 また、支援開始前に打ち合わせを行い、利用児童の特性や人数に合わせて役割分担を行い、臨機応変にチームで連携して支援を行っている。	引き続き、実施していく。
2	事業所が広い点	広い教室のため危険がないよう、基本的に教具をロッカーにしまい、必要に応じて取り出すようにしている。	引き続き、実施していく。
3	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いませんか。	保護者には利用の様子をLINEで文章と、撮影できた際には動画でもフィードバックを行っている。リタリコにも文章で記録し、後日保護者に支援経過を送付している。	引き続き、実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等がない点	会社として勤務形態上難しいため。	研修会を開催できるよう検討する。
2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているが、その認知度が低い点	3月と9月に避難訓練を定期開催しているが、スポット利用の方は参加できないことがあり、認知はその週に利用した方に限られるため。	利用者全員へ、LINEの一斉送信で避難訓練の実施を周知する。
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていない点	会社として勤務形態上難しいため。	必要に応じて希望者を募り保護者が交流できる機会を設けられるよう検討する。